

オフィスの出力環境について考えてみませんか?

IT化によりオフィスワークの生産性が向上した一方で、 新たな問題も発生しています。

機器の増加やそれにともなう紙の増加、さらに節電対策など、オフィスの抱える問題に対して、具体的に何ができるのでしょうか?



出力機器を「減らす」

オフィスに混在する単機能の出力機器を複合機に集約するだけで、 電気代やスペースが大幅に削減できます。









- ●出力機器の減少による機器コストの削減
- 使用電源数の減少による電気代の削減
- ●占有スペースの節減

情報量を減らさずに紙を「減らす」

複合機の製本機能で「用紙」と「経費」の削減を実現できます。

2枚の原稿を並べる、4枚の原稿を両面1枚にまとめられる「まとめて1枚」機能とページ順に割り付けて中折りできるように出力する「製本」機能を合わせれば、用紙の節約とコスト削減に貢献できます。



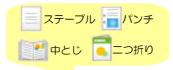
フィニッシャーなしで中折りができるようにページ順を割り付けて出力※

※ 自動化をするには、オプションの中とじフィニッシャーが必要です。

さらに!

フィニッシャーがあれば...

仕分けやホチキス止めなどに 時間をかけずに済みます。





選べるフィニッシャーで自動化



- ●用紙代の削減
- ●メーターカウント減少によるコストの削減
- 作業効率の向上による作業コストの削減

お問い合わせ先



〒453-0014 名古屋市中村区則武2-15-16 エッサム名古屋ビルTEL: 052-459-5758 FAX: 052-459-5757

